

CT 検査の画像を研究に利用することについてのお知らせ (オプトアウト)

宮崎東病院では、宮崎東病院倫理審査委員会の審査を受け、病院長承認のもと下記の臨床研究を実施しております。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。当該研究に診療情報等が用いられることについて、患者様もしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の[相談窓口]までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。なお、研究の進捗状況によっては、あなたのデータを取り除くことができない場合がございますので、ご了承ください。

1. 研究の名称

CT 仮想気管支鏡ナビゲーションにおける、Deep Learning Reconstruction（深層学習再構成）を用いた最適な画像再構成条件の検討

2. 研究の背景

肺の病変を詳しく調べる際、細い管を気管支に挿入して病変組織を採取する「気管支鏡」という検査があります。この検査では、事前に撮影した CT 画像をもとに立体的な画像を構築し、「仮想気管支鏡ナビゲーション」という形で術者の手技を支援することができます。先行研究では施術時間の短縮や病変のとれる確率を上げる効果があることが報告されています。この気管支鏡検査における対象の病変はしばしば肺の奥深くの微細な構造に発生するため、支援画像の有効性を保証するには細かい情報を正確に表現しうる、質の高い画像が必要になります。本研究では、このナビゲーション画像の作成において、ベースとなる CT 画像をより鮮明に処理する技術として注目されている、深層学習画像再構成：Deep Learning Reconstruction を応用します。これによりナビゲーション画像作成における最適な画像処理を明らかにすることを目的としています。

3. 研究の目的

本研究は、気管支鏡検査における将来の患者様の診断精度や検査の安全性の向上に役立てることを目的としています。

4. 研究実施期間

2025 年 5 月 29 日～2026 年 12 月 31 日

5. 研究対象となる方（選択基準）

以下の情報を研究に使用させていただきます。

- ・ 2024 年 4 月 1 日～2025 年 4 月 1 日の間に当院で撮影した胸部 CT 画像
- ・ 対象：成人男性で、かつ BMI が 20～23 の範囲にある患者様

6. 患者様への影響について

この研究は、すでに撮影済みの画像を解析するもので、患者様に新たな負担は一切ありません。

- ・ 新たな検査・治療は行わず、追加の費用負担の発生はありません。
- ・ 身体的・精神的な苦痛が生じる可能性はありません。

7. 個人情報の取り扱いについて

- ・ 取得した情報はすべて研究用番号に置き換えて管理し、氏名・カルテ番号などは研究データに含めません。
- ・ データは外部ネットワークから独立したコンピュータで管理します。
- ・ 研究終了後は適切に廃棄します。
- ・ 研究結果は学会等で公表されることがあるが、個人が特定される情報は含まない

8. お問い合わせ先（研究事務局）

研究責任者：阿南 恵吾 担当者：中村 彰悟
所属：放射線科
住所：〒880-0911 宮崎県宮崎市大字田吉 4374-1
電話：0985-56-2311（内線 660）
受付時間：平日 9 時～17 時

本研究は「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づき、倫理審査委員会の承認を得て実施しています。